

ニューズレター No.63

発行人 寺田 貢

2013(平成 25)年 10 月 28 日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.63 をお届けいたします。役員の出選などのお知らせが遅れて申し訳ありません。今回は、

- (1) 新会長挨拶
- (2) 新部会の発足
- (3) 理事会開催報告
- (4) 事務局の委託

についてお知らせいたします。

新会長挨拶

2013年8月29日に開催された第13回理事会において日本リメディアル教育学会会長を拝命した福岡大学の寺田です。

本学会は、会員数こそ増加していますが、現時点で様々な問題を抱えていることも確かです。会長として、任期の2年間でこれらの問題に真摯に取り組み、本学会が長期的に安定した活動を行えるように、組織を整えていきたいと考えております。

会員の皆様のご理解とご協力をお願いする次第です。

(日本リメディアル教育学会会長 寺田 貢)

新部会の発足

ニューズレターNo.62でもお知らせしたように、第13回理事会において、以下の3つの部会の設置が決議されました。関心をお持ちの皆様の参加をお待ちしております。

学校教育部会

特別学修支援部会

学習言語部会

理事会開催報告

以下の要領で、第14回理事会を開催いたしました。

日時:10月13日 13:00~16:00

場所:大阪 YMCA 国際文化センター9階 901 会議室

【審議・協議事項】

1.業務執行理事などの選任

業務執行理事

第10回全国大会実行委員長:小川 英生

編集委員会委員長:谷川 裕稔

国際交流推進委員会委員長:今期は定めなし

将来構想検討委員会委員長:馬場 真知子

部会長

英語部会:鈴木 政浩

日本語部会:馬場 真知子

理数系部会:小野田 正之助

学習支援部会:小川 洋

ICT活用教育部会:小松川 浩

コミュニケーション能力育成部会:工藤 俊郎

教職協働部会:吉岡 路

学校教育部会:鷲北 貴史

特別学修支援部会:谷川 裕稔

学習言語部会:寺田 貢

支部長

北海道支部長:中嶋 輝明

東北支部長:高階 悟

関東・甲信支部長:佐藤 尚子

東海・北陸支部長:浅野 享三

関西支部長:村上 裕美

中国・四国支部長:御園 真史

九州・沖縄支部長:鞍掛 哲治

副会長

小川 洋(第10回全国大会担当)

水町 龍一

谷川 裕稔

顧問

小野 博(審議・協議事項10を参照)

金田 徹(第5期の間、編集委員会にアドバイスをいただく)

事務局長:未定

2. 事務局

諸般の事情により、従来、佐賀大学に設置していた事務局の継続が困難になり、急遽、後継の事務局を探す必要が生じました。この件について審議し、以下のようにすることとしました。

- ・参考のために業者から入手した見積もり書を検討し、審議の結果事務局を業者に委託することとし、他社にも見積もりを依頼して委託業者を決定する。
- ・佐賀大学への事務局委託費・サーバ利用費などの支払いについては、寺田が対応する。
- ・12月7日の関東甲信支部大会で理事会を開催し、上記2点について決定する。
- ・事務局長についても、12月7日の理事会で決定し、2014年1月から業務を移行する。

3. JADEの運営を検討し、ルールとして明文化するワーキンググループの設置

現状の学会運営において、明確な規則が整備されていない点が多々あることについて、可能な限り申し合わせ文書を作成し、明文化を図っていくことが提案されました。

会則の細部については、寺田が検討し、申し合わせ案を作成し、12月7日の理事会で報告することとし、研究活性化に向けた専門部会の在り方については、水町副会長がWGを構成して検討することとしました。

4. JADEの在り方

学会名称の検討や研究の方向性など、学会としての在り方について、12月7日の関東甲信支部大会などの場を使って、会員に議論を呼びかけることが提案されました。

5. 役員選挙と理事候補者

従来の役員選挙を以下のように見直すことが提案され、次回の役員選挙(2015年)までに実施することを目指して検討することとしました。

- ・理事候補者に部会長・支部長枠と公募枠を設け、役員選挙の前までに、専門部会および支部会から選出された次期の部会長および支部長が部会長・支部長枠の候補者となる。

- ・推薦者名簿作成委員会は、全会員に理事候補者を募り(自薦・他薦いずれも可)、これを公募枠とする。

6. 全国大会実行委員会の改編

全国大会実行委員会を改編し、現地実行委員会の運営支援や次年度以降の開催場所の計画立案などの業務を遂行する組織とすることが提案されました。委員会の名称を全国大会企画委員会とし、小松川理事を委員長とすることとしました。

小松川委員長から、委員会の概要が説明されました。

7. 理事の役割分担

水町副会長に、教育関連学会連絡協議会を担当いただくこととしました。

8. 理事の委嘱状

理事会にかかる旅費は、全国大会や支部大会の際に開催される場合は自己負担、臨時に開催される場合は、学会から支給する可能性があることを確認しました。

9. 副会長について

小川(洋)会員を、第10回全国大会担当副会長として第10回全国大会の世話役を継続するため、第10回全国大会の会期までを任期として、非理事の副会長とすることとしました。

10. ファウンダについて

小野ファウンダに、第5期の間、顧問として学会活動に参加していただくこととしました。

11. その他

佐賀大学のサーバに保存されている日本語部会の教材をどのように取り扱うかということについて確認されました。

【報告事項】

1. 関東甲信支部会 支部大会について

佐藤理事より、12月7日に開催予定の支部大会について概要が報告されました。

事務局の委託

上述のように、事務局を新規に設置する必要が発生いたしました。本来であれば、学会の運営における大きな変更であるため、総会で会員の皆様にご報告すべきこととは考えられますが、緊急を要するため、事務局の業務委託先を探す作業を開始させていただいています。

会長が変わるごとに、新規の事務局を引き受けてくださる大学などを探すことを回避するため、現時点では、事務局の業務を外部委託することを検討しています。そのため、複数の業者から見積もりを提出させ、費用を含め、学会業務受託実績や会議室の貸し出しなどのサービスを総合的に判断して、業者を選定しようとしております。

本件につきましては、事後報告にはなりますが、第10回全国大会の際に行われる総会で、会員の皆様にお知らせし、ご承認をいただきたいと考えております。

本件につき、ご理解いただき、ご了承くださいますようお願いいたします。

会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限りませ（編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります）。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

原稿執筆要項などの改変

原稿表紙、割付見本（執筆要項）などの投稿に必要なファイルが、2011年9月13日から変更されております。さらに、掲載に至らせる原稿内容を作成するための一助として、原稿執筆ガイドラインを用意いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

詳しくは、<http://www.jade-web.org/jade/journal/journal.html> をご覧ください。

【文責】寺田 貢